

今年度は、過去からの懸案事項に一定の結論や方向性を出していくことも活動の柱の1つとしています。 本号では「天神山城跡散策路のアジサイ」と「地区の運動会」についてお知らせいたします。



◇アジサイの植栽管理終了 整地し返還へ

約10年前に自治会の委員会メンバーが中心となりアジサイを植えましたが、その2年後、委員会は運営負担が大きいとのことで活動を終了しました。



新型コロナ禍を経て別グループが担当してきましたが、継続的な管理が難しく、また近隣の町内会についても引き受け回答が得られなかったことから町区長会議にて管理は困難と判断しました。

また昨年9月に植栽管理ボランティア募集チラシを全戸配布したところ、1団体から申し出がありました。

緑風高校の希望により面談をしていただきましたが、管理の継続性等に難色が示されました。

結果として管理を引き受ける団体はなく、残念ながら植栽開始時に締結した覚書に従い植栽場所の土地返還となります。



十分な管理ができず荒れた植栽
(令和7年9月)

◇校区民運動会

これまでの開催形態は一旦区切り 新しい形態模索へ

新型コロナウイルス感染症の5類移行を契機に各地で運動会が復活してきました。湖山地区では未開催となっていたため、開催の可否を一昨年より関係者と意見交換してきました。併せて町区長会議においても協議してきましたが、開催に積極的な意見はなく、役員会にてこれまでのような形式による運動会は一旦区切りをつけ、新しい交流の機会を検討していくこととしました。

今後は競技性の高いものからリクリエーション的な要素を多く取り入れたり、防災関連イベントと組み合わせるなど、湖山地区の実情に合ったものを模索していきたいと考えています。

【運動会開催における主な問題点と課題】

- ・ライフスタイルが多様化し、密集する大人数のイベントより家族や仲間を優先
- ・参加率が低下するなかで、各チームでの選手や参加者確保が困難
- ・ブロックを構成する町内会同士の意思疎通や連帯意識の希薄化
- ・運営役員、スタッフの負担が大きい
- ・学校との合同開催が困難で、自治会単独開催についても協力は得にくい

⇒ 皆様のご意見やご要望を遠慮なくお聞かせください。